

令和3年度 第2回 定例記者会見



日 時：令和3年5月10日（月）
午前10時00分から
場 所：東松島市役所 301会議室

一 次 第 一

1 開 会

2 あいさつ 市長

3 会 見

- (1) 東松島市長選挙・市議会議員一般選挙結果について（選挙管理委員会）
- (2) 「東松島市地方創生・人口減少対策プロジェクトチーム」設置及び第1回会議開催について（復興政策部）
- (3) 5月1日現在の住民登録人口及び世帯数の推移について（市民生活課）
- (4) 新型コロナワクチンの接種状況及び予約状況について（新型コロナウイルスワクチン接種推進室）
- (5) 令和3年度東松島市総合防災訓練について（6/6 防災課）
- (6) 東松島市地域おこし協力隊（サンドアートアーティスト保坂俊彦氏）による砂像彫刻「昇鯉」^{しやうり}完成お披露目式について（5/17 復興政策課）
- (7) 「ファミリーオルレ in 奥松島コース」の開催について（5/29 商工観光課）
- (8) 令和3年度「花の香るまちづくり事業」について（5月下旬～6月下旬 市民協働課、市民生活課）
- (9) 「宮城県東松島市東日本大震災対応の記録と教訓 あの日を語り伝える」記録誌発行記者会見について（5/10 防災課）
- (10) その他
 - ①「東松島市日本ウェルネス宮城高等学校後援会」の令和3年度総会開催（5/28 復興政策課）
 - ② 第一生命（株）「宮城オルレ奥松島コースイベント」の開催（5/22 既発表）
 - ③「赤井官衙遺跡群」記念講演会の開催（6/19 生涯学習課 既発表）
 - ④「東京2020パラリンピック聖火皿作成ワークショップ」の開催（5/16 生涯学習課）

4 閉会あいさつ 加藤副市長

5 閉 会

次回開催（予定）：令和3年6月4日（金）午前10時から

東 松 島 市

定例記者会見出席者名簿（市役所関係）

職 名	氏 名	備 考
市長	あつみ いわお 渥美 巖	
副市長	かとう けいた 加藤 慶太	
副市長	おやま しゅう 小山 修	
教育長	しこだ よしひろ 志小田 美弘	
総務部長	たかはし よしのり 高橋 義則	
地方創生担当部長	たかはし りょうた 高橋 諒太	
復興政策部長	あきの よしひこ 浅野 吉彦	
市民生活部長	うつみ みつよし 内海 光義	
保健福祉部長	ささき としはる 佐々木 寿晴	
建設部長	おの なおし 小野 尚志	
産業部長	やまがた まさる 山縣 健	
教育部長	おやま てつや 小山 哲哉	
教育部学校教育管理監	あいざわ すすむ 相沢 進	
復興政策部復興政策課長	やぎ てつや 八木 哲也	
総務部財政課長	ふじた ひでとし 藤田 英俊	
総務部総務課長	かつまた ひろゆき 勝又 啓普	記者会見事務局
総務部総務課長補佐（イメージアップ担当）	みね しんいち 峰 慎一	〃（JAL出向社員）
産業部商工観光課長補佐（セールスアップ担当）	たかはし たつや 高橋 達也	〃（JAL出向社員）
総務部総務課秘書広報係長	しばた こ 柴田 やす子	〃
総務部総務課主査	わたなべ けんたろう 渡邊 健太郎	〃

資料 1

定例記者会見資料
令和3年5月10日
選挙管理委員会事務局

東松島市長選挙・市議会議員一般選挙結果について

(令和3年4月18日告示、令和3年4月25日執行)

1 東松島市長選挙結果

順位	候補者氏名	得票数	結果
1	渥美 巖	無投票	当選

2 東松島市議会議員一般選挙結果（得票順、定数18、小数点以下の按分票は省略）

順位	候補者氏名	得票数	結果
1	浅野 直美	1, 583	当選
2	土井 光正	1, 567	当選
3	阿部 秀太	1, 522	当選
4	五野井 敏夫	1, 262	当選
5	井出 方明	1, 068	当選
6	阿部 勝徳	1, 009	当選
7	小野 幸男	973	当選
8	長谷川 博	925	当選
9	瀧 健一	881	当選
10	齋藤 徹	864	当選
11	大橋 博之	842	当選
12	千葉 修一	769	当選
13	阿部 としゑ	759	当選
14	手代木 せつ子	671	当選
15	櫻井 政文	645	当選
16	石森 晃寿	641	当選
17	小野 恵章	626	当選
18	熊谷 昌崇	510	当選
19	佐藤 憲宏	175	次点

3 当日の有権者数、投票者数、投票率

当日の有権者数		投票者数		投票率
男	15, 986	男	8, 352	52. 25%
女	16, 899	女	9, 088	53. 78%
合計	32, 885	合計	17, 440	53. 03%

問い合わせ先 東松島市選挙管理委員会事務局 TEL0225-82-1111(内線1215)

「東松島市地方創生・人口減少対策プロジェクトチーム」 設置及び第1回会議開催について

東松島市では、東松島市第2次総合計画後期基本計画の目標をSDGs未来都市の理念に沿い、「住み続けられ、持続・発展する東松島市」としています。

今般、この目標の実現に向け、「東松島市地方創生・人口減少対策プロジェクトチーム」を設置するとともに、下記のとおり、第1回会議を開催いたしますので、お知らせいたします。

記

1 設置プロジェクトチームの概要（別紙設置要綱参照）

- (1) チーム名：「東松島市地方創生・人口減少対策プロジェクトチーム」
- (2) 構 成 員： 副市長及び全部長で構成
(リーダーは第1順位の副市長、サブリーダーは第2順位の副市長)

2 第1回会議の開催

- (1) 開催日 令和3年5月11日（火）11：15～ 矢本庁舎301会議室
- (2) 渥美市長出席予定

問い合わせ：復興政策部地方創生・SDGs推進室 内線 1239 永野
〈電話 0225-82-1111〉 復興政策課 内線 1241 高橋

別紙

令和3年5月11日
東松島市訓令甲第 号

東松島市地方創生・人口減少対策プロジェクトチーム設置要綱（案）

（設置）

第1条 本市が、地方創生のトップランナーを目指し、SDGs未来都市の理念に沿って「住み続けられ持続・発展する東松島市」を実現するに当たり、その実現に不可欠な人口減少対策を検討・推進するため、東松島市地方創生・人口減少対策プロジェクトチーム（以下「プロジェクトチーム」という。）を設置する。

（所掌事務）

第2条 プロジェクトチームは、東松島市第2次総合計画後期基本計画及び東松島市人口ビジョン・第2期総合戦略並びに東松島市移住・定住促進計画に基づき、次の事項を検討・推進する。

- (1) Uターン（I・Jターンを含む。）の増加策に関する事。
- (2) 出生人口増及び若者・子育て世帯への支援に関する事。
- (3) 働く場の確保に関する事。
- (4) 住宅及び住宅地の拡充に関する事。
- (5) 移住・定住の推進に関する事。
- (6) その他プロジェクトチームの設置目的達成に必要な事項に関する事。

2 プロジェクトチームは、前項の事項について市長に報告し、適宜、指示等を得ることとする。

（組織）

第3条 プロジェクトチームは、別表に掲げる役職にある者で構成し、リーダー及びサブリーダーを置く。

2 リーダーは第1順位の副市長をもって充て、サブリーダーは第2順位の副市長をもって充てる。

3 リーダーは、プロジェクトチームの事務を総理し、プロジェクトチームを代表する。

4 サブリーダーは、リーダーを補佐し、リーダーに事故あるとき、又は欠けたときは、その職務を代理する。

（会議）

第4条 プロジェクトチームの会議は、リーダーが招集及び進行を行う。

2 リーダーは、必要があると認めるときは、会議に関係者（市職員以外の有識者等を含む。）の出席を求め、その意見及び説明を聞くことができる。

（検討チーム）

第5条 リーダーは、必要と認められる事項について調査及び検討を行うため、検討チームを置くことができる。

（庶務）

第6条 プロジェクトチームの庶務は、復興政策部において処理する。

（委任）

第7条 この訓令に定めるもののほか、必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この訓令は、公示の日から施行する。

別表（第3条関係）

役職
副市長（第1順位の副市長及び第2順位の副市長）、総務部長、復興政策部長、地方創生担当部長、市民生活部長、保健福祉部長、建設部長、産業部長、教育部長

5月1日現在の住民登録人口及び世帯数の推移について

(毎月1日現在)

年／月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
H28人口	40,270	40,290	40,272	40,199	40,220	40,226	40,225	40,252	40,264	40,279	40,310	40,300
男	19,797	19,814	19,798	19,750	19,754	19,747	19,749	19,774	19,775	19,779	19,790	19,795
女	20,473	20,476	20,474	20,449	20,466	20,479	20,476	20,478	20,489	20,500	20,520	20,505
世帯数	15,356	15,379	15,378	15,369	15,409	15,434	15,435	15,473	15,489	15,505	15,537	15,550
H29人口	40,268	40,236	40,237	40,189	40,151	40,159	40,184	40,265	40,241	40,268	40,250	40,233
男	19,790	19,762	19,759	19,759	19,722	19,730	19,735	19,786	19,779	19,787	19,784	19,776
女	20,478	20,474	20,478	20,430	20,429	20,429	20,449	20,479	20,462	20,481	20,466	20,457
世帯数	15,544	15,531	15,529	15,540	15,563	15,568	15,585	15,642	15,632	15,665	15,695	15,707
H30人口	40,247	40,228	40,203	40,138	40,156	40,170	40,157	40,192	40,146	40,161	40,127	40,121
男	19,781	19,770	19,753	19,734	19,733	19,742	19,728	19,753	19,722	19,726	19,705	19,701
女	20,466	20,458	20,450	20,404	20,423	20,428	20,429	20,439	20,424	20,435	20,422	20,420
世帯数	15,727	15,729	15,735	15,732	15,771	15,792	15,788	15,827	15,824	15,849	15,850	15,866
H31・R1人口	40,116	40,077	40,046	39,945	39,953	39,914	39,920	39,892	39,855	39,816	39,813	39,813
男	19,707	19,675	19,661	19,604	19,611	19,579	19,569	19,573	19,557	19,535	19,527	19,539
女	20,409	20,402	20,385	20,341	20,342	20,335	20,351	20,319	20,298	20,281	20,286	20,274
世帯数	15,881	15,884	15,884	15,905	15,966	15,950	15,968	15,982	15,971	15,976	15,980	16,001
R2人口	39,775	39,763	39,776	39,593	39,600	39,580	39,594	39,624	39,606	39,581	39,572	39,564
男	19,526	19,537	19,528	19,419	19,430	19,423	19,428	19,444	19,428	19,411	19,401	19,404
女	20,249	20,226	20,248	20,174	20,170	20,157	20,166	20,180	20,178	20,170	20,171	20,160
世帯数	16,014	16,015	16,025	16,012	16,093	16,102	16,124	16,170	16,176	16,183	16,204	16,225
R3人口	39,588	39,579	39,558	39,401	39,421							
男	19,428	19,424	19,417	19,319	19,332							
女	20,160	20,155	20,141	20,082	20,089							
世帯数	16,262	16,281	16,300	16,281	16,349							

【 参 考 】		平成28年5月(5年前)と令和3年5月の比較		令和2年5月(前年)と令和3年5月の比較	
人口数	増減率	世帯数	増減率	人口数	増減率
▲799	98.01%	940	106.10%	▲179	99.55%
				256	101.59%

年齢層別人口対比表

年齢層	令和2年5月1日			令和3年5月1日			対前年比		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
0～4	754	698	1,452	706	646	1,352	▲ 48	▲ 52	▲ 100
5～9	830	858	1,688	855	836	1,691	25	▲ 22	3
10～14	926	865	1,791	887	869	1,756	▲ 39	4	▲ 35
15～19	1,022	974	1,996	991	936	1,927	▲ 31	▲ 38	▲ 69
20～24	990	824	1,814	1,003	861	1,864	13	37	50
25～29	936	854	1,790	943	866	1,809	7	12	19
30～34	1,109	1,009	2,118	1,079	942	2,021	▲ 30	▲ 67	▲ 97
35～39	1,288	1,179	2,467	1,263	1,159	2,422	▲ 25	▲ 20	▲ 45
40～44	1,375	1,301	2,676	1,345	1,295	2,640	▲ 30	▲ 6	▲ 36
45～49	1,433	1,414	2,847	1,420	1,405	2,825	▲ 13	▲ 9	▲ 22
50～54	1,197	1,198	2,395	1,257	1,242	2,499	60	44	104
55～59	1,165	1,179	2,344	1,154	1,199	2,353	▲ 11	20	9
60～64	1,256	1,370	2,626	1,226	1,297	2,523	▲ 30	▲ 73	▲ 103
65～69	1,545	1,552	3,097	1,443	1,498	2,941	▲ 102	▲ 54	▲ 156
70～74	1,370	1,509	2,879	1,525	1,631	3,156	155	122	277
75～79	1,016	1,160	2,176	945	1,131	2,076	▲ 71	▲ 29	▲ 100
80～84	710	968	1,678	739	976	1,715	29	8	37
85～89	354	709	1,063	375	720	1,095	21	11	32
90～94	129	415	544	141	435	576	12	20	32
95～99	24	114	138	32	121	153	8	7	15
100～	1	20	21	3	24	27	2	4	6
合計	19,430	20,170	39,600	19,332	20,089	39,421	▲ 98	▲ 81	▲ 179

定例記者会見資料
令和3年5月10日
保健福祉部新型コロナウイルス
ワクチン接種推進室

新型コロナワクチンの接種状況及び予約状況について

東松島市の新型コロナワクチンの接種状況と集団接種の予約状況について、お知らせします。

なお、集団接種については、5月1日号の市報及びお知らせで周知して年齢を分けて予約受付を行ったところ、大きな混乱等はなく、5月6日（木）に集団接種の定員数に達したため受付を終了し、引き続き5月10日からは各医療機関で個別接種の受付が開始されます。

1 高齢者等入所施設等接種状況（令和3年5月7日（金）現在）

区 分	接種予定者数			接種実績	接種率
	入所者数	職員数	計		
特別養護老人ホーム （3施設）	123人	217人	340人	338人	
その他の高齢者入所 施設等（17施設）	390人	456人	846人	316人	
合計	513人	673人	1,186人	654人	55.1%

2 集団接種の接種日と予約状況（令和3年5月7日（金）現在）

接種日	接種会場	午前	午後	計
5月22日（土）	矢本西市民センター	—	204人	204人
	野蒜市民センター	—	204人	204人
5月23日（日）	矢本西市民センター	240人	240人	480人
	野蒜市民センター	240人	240人	480人
5月29日（土）	赤井市民センター	—	204人	204人
	小野市民センター	—	204人	204人
5月30日（日）	赤井市民センター	240人	240人	480人
	小野市民センター	240人	240人	480人
6月5日（土）	矢本東市民センター	—	204人	204人
6月6日（日）	矢本東市民センター	240人	240人	480人
	合計			3,420人

3 個別接種の予約受付予定

5月10日（月）から各医療機関で個別接種の予約受付が開始されます。

なお、混雑を避けるため、年齢（生年月日）ごとに予約開始日が異なりますのでご留意願います。

生年月日	年齢	予約開始日
昭和12年4月1日以前に生まれた方	85歳以上	5月10日（月）～
昭和12年4月2日から 昭和17年4月1日生まれの方	80～84歳	5月12日（水）～
昭和17年4月2日から 昭和22年4月1日生まれの方	75～79歳	5月14日（金）～
昭和22年4月2日から 昭和27年4月1日生まれの方	70～74歳	5月17日（月）～
昭和27年4月2日から 昭和32年4月1日生まれの方	65～69歳	5月19日（水）～

4 個別接種を行う医療機関

- (1) 実施医療機関34医療機関（市報5月1日号のとおり）
- (2) 接種は医療機関ごとに開始（5月17日から順次開始予定）

問い合わせ：東松島市保健福祉部新型コロナウイルスワクチン接種推進室
内線 3106

令和3年度東松島市総合防災訓練について

このことについて、東日本大震災等を教訓として、大規模地震及び津波等の災害に備えるため、「自分の命を守る最善の行動をとる」をスローガンに下記のとおり開催しますので、事前の周知と当日の取材方よろしくお願いいたします。

なお、新型コロナウイルス感染症予防のため、規模及び時間等を縮小して実施します。

記

1 日 時 令和3年6月6日（日） 午前9時

2 場 所 東松島市役所、地域避難所、各家庭

3 主 催 東松島市、東松島市自主防災組織連絡協議会

4 想 定

同日午前9時、宮城県沖を震源とするマグニチュード9.0推定の地震が発生し、東松島市では震度6強を観測するとともに、午前9時03分、太平洋沿岸に大津波警報が発表され、交通機関や電力、通信、水道などの生活関連施設に大きな被害が発生することを想定。

5 訓練概要と重点項目

(1) 東松島市（市災害対策本部設置運用訓練）午前9時～午前10時30分

①職員参集訓練 ②災害対策本部設置運用訓練 ③各災対部運用訓練 ④避難所担当職員による地域避難所開設訓練 ⑤庁舎間web会議訓練（新規） ⑥可搬型空調設備設置訓練（新規）

※矢本東小学校で、新型コロナウイルス感染症対策に配慮した避難所開設訓練（簡易間仕切り設置等）を行います。

(2) 各自主防災組織（地域避難所の開設訓練）午前9時～午前10時

①地域災害対策本部の開設訓練 ②地域災害対策本部と自主防災組織による情報伝達訓練

(3) 市民（家庭での防災対策の推進と確認）午前9時～

①持出用品と食糧、飲料水などの備蓄品の確認 ②タンスや棚等の倒れを防ぐための安全対策の確認

※新型コロナウイルス感染症予防のため、市民の避難訓練は行いません。

東松島市地域おこし協力隊（サンドアートアーティスト保坂俊彦氏）による
砂像彫刻「昇鯉」完成お披露目式について

東松島市は、令和3年4月1日、世界的に活躍している砂像彫刻家（サンドアートアーティスト）の保坂俊彦氏を「東松島市地域おこし協力隊」に委嘱しました。

保坂氏は、本市地域おこし協力隊就任後、初めての活動として、砂像制作をJR仙石線矢本駅前広場において制作しています。

つきましては、砂像彫刻完成お披露目式を下記のとおり行いますので、取材方よろしくお願いたします。

記

- 1 日 時 令和3年5月17日（月） 午前11時
- 2 場 所 JR仙石線 矢本駅前広場
- 3 制 作 者 東松島市地域おこし協力隊
砂像彫刻家（サンドアートアーティスト） 保坂俊彦氏
- 4 タイトル 「昇鯉」
天に昇る鯉に想いを馳せる女性をイメージした作品です。

《主な経歴》

- 1974年 秋田県能代市生まれ
- 1988年 東京芸術大学美術学部彫刻科卒業
- 2008年 砂像世界大会3位（開催地：ドイツ）
- 2016年 砂像世界大会準優勝（開催地：中国）
- 2017年 砂像世界大会優勝（開催地：台湾）
- 2018年 砂像世界大会準優勝（開催地：台湾）
- 2021年 東松島市地域おこし協力隊

「ファミリーオルレ in 奥松島コース」の開催について

宮城オルレ奥松島コースにおいて、「ファミリーオルレ in 奥松島コース」を下記のとおり開催します。

今回のオルレは、宮城県松島自然の家との共同企画でオルレの魅力を若い世代にも知っていただくため、ファミリーを対象としております。

内容としては、オルレコースのウォーキング 5 kmに加えて、海岸で拾い集めた貝殻や流木を使った「貝と流木のクラフト」製作体験を行っていただきます。

宮城県松島自然の家の施設も見学できます。

報道機関の皆様には、事前の周知と当日の取材をお願いいたします。

記

- 1 日 時 令和 3 年 5 月 29 日（土）9 時 30 分～15 時（受付 9 時～）
- 2 集合場所 あおみな（東松島市宮戸字川原 5-1）
- 3 申込期間 令和 3 年 5 月 10 日（月）～5 月 21 日（金）
- 4 募集人数 親子 40 人

※別紙のチラシをご参照ください。

問い合わせ：東松島市観光物産協会 TEL0225-82-2322



＼ 親子でたのしむ1日 ／

ファミリーオルレ in奥松島コース

宮城オルレ奥松島コースにおいて、「ファミリーオルレ」を開催します。

今回はオルレコースのウォーキング（約5km）に加えて、
松島自然の家の体験プログラム「貝と流木のクラフト」を実施します。
松島自然の家の施設もご覧いただけます。

海岸で拾い集めた貝殻や流木を使って、自分だけのオリジナル作品を作りましょう☆

【イベント詳細】

- 日 時：令和3年5月29日（土）9時30分～15時（受付9時～）
- 集合場所：あおみな（東松島市宮戸字川原5-1）
※駐車場はあおみな第2駐車場をご利用ください。
- 募 集：親子 40名
- 参加費：①クラフト体験有 1,000円（体験料・軽食・保険料）
②クラフト体験無 500円（軽食・保険料）
（例）4人親子で参加→お子様2人が各自作製、親御さんは製作せずに
お子様のお手伝いをする場合 ⇒ ①×2名分+②×2名分=合計 3,000円
- 申込期間：令和3年5月10日（月）～5月21日（金）
- その他：飲み物持参、トレッキングに適した服装でお越しください。
悪天候などにより中止となる場合は、お電話でお知らせします。
- 申込・問：東松島市観光物産協会 TEL 0225-87-2322
- 主 催：東松島市観光物産協会
協 力：宮城県松島自然の家



定例記者会見資料
 令和 3 年 5 月 10 日
 総務部市民協働課
 市民生活部市民生活課

令和 3 年度「花の香るまちづくり事業」について

市民協働によるまちづくり（環境美化活動）の一環として、今年度も各自治協議会が中心となって「花の香るまちづくり事業」が市内各地域で実施されます。

東松島市が各地域の自治協議会に交付している「まちづくり交付金」を財源として、サルビアやマリーゴールドなど、4 万 7 千株の花々がまちを彩ります。

植栽予定日及び実施場所等は下記のとおりですので、取材方よろしくお願ひ申し上げます。

記

実施協議会	植栽予定日	植栽場所	花種・植栽本数	交付金予定額
矢本東まちづくり協議会 (Tel 82-1180)	5 月 29 日 (土) 6 時 30 分から	国道 45 号線沿い (ローソン矢本作田浦店前 ～サンショップ矢本店前) 市道大溜・下小松 17 号線沿い (東松島市コミュニティセンター西側 ～その川ふとん店前)	マリーゴールド 5,900 本	500 千円
矢本西コミュニティ協議会 (Tel 82-1181)	6 月 13 日 (日) 6 時から 8 時	県道河南矢本線沿い	サルビア 13,480 本	1,330 千円
大曲まちづくり協議会 (Tel 82-5965)	5 月 30 日 (日) 6 時 30 分から	国道 45 号線沿い (魚勝前～ファッショセンターしまむら矢本店前)	マツバギク・ニチニチソウ 計 2,000 本	416 千円
赤井地区自治協議会 (Tel 82-2075)	5 月 30 日 (日) 6 時から	国道 45 号線沿い	サルビア・マリーゴールド・ミニひまわり 計 4,900 本	461 千円
	5 月下旬～6 月	各地区集会所等		
大塩自治協議会 (Tel 82-7532)	5 月下旬から 6 月中旬	県道河南鳴瀬線沿い 各地区集会所等	サルビア・マリーゴールド・マツバギク 計 5,650 本	535 千円
	6 月 15 日 (火) 9 時 30 分から	大塩小学校前 大塩小学校 6 学年児童と市民センター職員による植栽を実施		
小野地域まちづくり協議会 (Tel 87-2067)	6 月 20 日 (日) 6 時から	国道 45 号線沿い (小野駅前～川下・上下堤)	マリーゴールド・ニチニチソウ 計 12,390 本	740 千円
野蒜まちづくり協議会 (Tel 88-2056)	6 月 23 日 (水) 10 時から 11 時 30 分	野蒜市民センター 宮野森小学校 2 学年児童とプランターに植栽後、小学校・各地区集会所等へ配置	マリーゴールド・ニチニチソウ・ガザニア 計 640 本	100 千円
宮戸コミュニティ推進協議会 (Tel 86-2177)	6 月 5 日 (土) 6 時 30 分から	県道奥松島 松島公園線沿い (小野駅前～川下・上下堤)	ニチニチソウ 2,200 本	315 千円

(まちづくり交付金/花の香るまちづくり事業分交付予定額総額 4,397 千円)

※取材時間・場所等の事前確認については、各協議会事務局（市民センター内）へお問い合わせください。

「宮城県東松島市東日本大震災対応の記録と教訓 あの日を語り伝える」 記録誌発行記者会見について

本市の東日本大震災時における震災対応の教訓を取りまとめた記録誌が発行されます。

記録誌発行は、一般社団法人東北地域づくり協会が公益事業として行い、全国自治体関係者の防災・減災活動に活用されるよう、全国都道府県市町村等約2,000機関に配布されます。

については、その記録誌発行について、下記のとおり記者会見を行いますので、ぜひ取材いただきますようお願いいたします。

記

1 日 時 令和3年5月10日（月） 定例記者会見終了後（午前11時頃予定）

2 場 所 東松島市役所本庁舎3階 第2委員会室

3 出席者 一般社団法人 東北地域づくり協会 理事長 渥美雅裕
東松島市 市長 渥美 巖

4 主催等 主催：一般社団法人 東北地域づくり協会
協力：東松島市

5 記録誌発行の経緯

平成24年8月29日に内閣府中央防災会議において、南海トラフ地震が発生した場合、高知県黒潮町では、地震発生から8分で第一波の津波が到達し、最大津波高さ3.4mが想定されると発表され、高知県黒潮町では、東日本大震災の震災教訓を町の防災計画に反映したいと考えていました。

そのような中で、公益事業として震災伝承の取組を行っていた「一般社団法人東北地域づくり協会」は、黒潮町から要請を受け、震災前から自主防災組織を立ち上げ、防災計画策定や防災訓練など先駆的な取組を行っていた東松島市の震災対応が有益な伝承が行われると考え、東松島市の全面協力のもと、震災当時の関係者53名から聞き取りを行うなどして記録誌としてとりまとめられたものです。

定例記者会見資料
令和3年5月10日
復興政策部復興政策課

「東松島市日本ウェルネス宮城高等学校後援会」の 令和3年度総会開催について

令和2年4月1日に本市に開校した「日本ウェルネス宮城高等学校」の生徒の活動を支援し同校の発展を応援するため、同年6月5日に設立された「東松島市日本ウェルネス宮城高等学校後援会」の令和3年度総会が下記のとおり開催されますので、取材方よろしくお願いたします。

記

- 1 開催日時 令和3年5月28日（金）午後6時30分～
- 2 開催場所 日本ウェルネス宮城高等学校体育館

問い合わせ 東松島市商工会経営支援課長 高橋 0225-82-2088
復興政策部復興政策課 復興政策係 川口（内線 1242）

第一生命保険株式会社「宮城オルレ奥松島コース」体験イベントについて

第一生命保険株式会社主催により、社員の皆さんを対象として、「健康増進」、「地域社会の活性化」等を目的に、同社で3回目の宮城オルレ奥松島コース体験イベントが開催されます。

本市としては、奥松島の美しい自然や土地の歴史、本市の食の魅力などに触れていただくことによって「宮城オルレ奥松島コース」のさらなるPRと認知度アップに貢献いただけるものと考えています。

報道機関の皆様におかれましては、趣旨を御理解いただき、取材いただきますようお願いいたします。

記

- 1 開催日 令和3年5月8日（土）及び5月22日（土）
※雨天・荒天の場合、5月29日（土）に延期
- 2 集客予定 400人（各実施200人ずつ）
- 3 スケジュール
午前「あおみな」から出発。途中月浜で昼食後、午後順次ゴール
- 4 本市の対応
市から完走記念品を贈呈予定

担当：第一生命保険株式会社
第一生命仙台総合支社
営業推進グループ 青木
電話 050-3871-6883

東松島市教育委員会では、これまで赤井遺跡と矢本横穴墓群の調査を行うとともに、国の史跡を目指して準備を進めてきました。昨年11月に開催された国の文化審議会で、両遺跡は「赤井官衙遺跡群」として史跡指定の答申を受け、このたび3月26日付けの官報告示により、正式に国史跡に指定されました。

赤井官衙遺跡群は、陸奥国牡鹿郡の役所跡「牡鹿郡家」あるいは『続日本紀』に見える「牡鹿柵」と考えられる赤井官衙遺跡と、その官人らの墓・矢本横穴からなります。関東からの移住者を中心とした集落の形成と官衙の造営、蝦夷の居住域内における官衙の実態、さらにはその運営を担った郡司をはじめとする官人の出自をたどることができる、律令国家成立期の東北経営を理解する上で重要な遺跡として、国史跡に答申されました。

今回の講演会では、赤井官衙遺跡群の歴史的な意義と今後の課題、そして地域のたからとして「赤井官衙遺跡群」が目指すべきこれからについて、長年全国の遺跡の史跡指定や保存活用に関わられてきたお二人にお話しいただきます。

赤井官衙
遺跡群
国史跡
指定記念

赤井官衙遺跡と矢本横穴

赤井官衙遺跡群

記念講演会

『赤井官衙遺跡群が語るもの』

2021年 **6.19** (土) 10:00 ~ 12:00
【開場 9:30】

東松島市矢本東市民センター

宮城県東松島市小松字下浮足115

入場
無料

定員 100名
要予約

※ 申込みは、縄文村歴史資料館まで。

◇ 記念講演

「赤井官衙遺跡群が語るもの 一律令国家による地方支配と蝦夷対策」

坂井秀弥氏 (公益財団法人大阪府文化財センター理事長、奈良大学名誉教授)

◇ 記念対談

「赤井官衙遺跡群のこれから」

岡村道雄氏 (奈良文化財研究所名誉研究員、奥松島縄文村歴史資料館名誉館長)
坂井秀弥氏



坂井秀弥氏

公益財団法人大阪府文化財センター理事長、奈良大学名誉教授

1955年新潟市生まれ。関西学院大学大学院修了、博士(学術)。新潟県教育委員会、文化庁主任文化財調査官、奈良大学教授を経て現職。日本遺跡学会会長。考古学から地域社会の歴史と文化財保護・地域づくりを研究。『古代地域社会の考古学』(2008) など。



岡村道雄氏

奈良文化財研究所名誉研究員、奥松島縄文村歴史資料館名誉館長

1948年上越市生まれ。東北大学大学院修了、修士(文学)。東北歴史資料館、文化庁主任文化財調査官、奈良文化財研究所企画調整部長を歴任。祖先、とくに自然と共に生きた祖先の生き方や日本文化の基礎を作った縄文生活を研究。『縄文人からの伝言』(2014)、『縄文の列島文化』(2018) など。

【主催】東松島市教育委員会

【問合せ・申込み】

奥松島縄文村歴史資料館

TEL 0225-88-3927

FAX 0225-88-3928

Mail

jomon@city.higashimatsushima.
miyagi.jp

パネル展 (予定)

『赤井官衙遺跡と矢本横穴 — 古代の牡鹿郡役所跡と官人の墓 —』

会場：東松島市図書館

期間：4.17(土) ~ 5.30(日) (予定)



「大倉人」黒書土器

「東京2020パラリンピック聖火皿作成ワークショップ」 の開催について

本市では、宮城県との共催により、8月16日の「宮城県パラリンピック聖火フェスティバル」で使用する聖火皿について、地域の子どもたちを交えて縄文土器で作成し、もって、東京2020パラリンピック競技大会への関心や気運を高めるものです。

については、下記のとおり作成ワークショップを行いますので、当日の取材をお願いします。

記

- | | | |
|---|--------|---|
| 1 | 日 時 | 令和3年5月16日（日） 13時30分～15時30分 |
| 2 | 場 所 | 奥松島縄文村歴史資料館 |
| 3 | 主催・共催 | 宮城県（オリンピック・パラリンピック大会推進課）
東松島市（東京オリンピック・パラリンピック推進室） |
| 4 | 作成参加団体 | 東松島市ジュニアリーダーサークル「たかのこ」 |

